

施設名称	〔1〕 東京都台東区立浅草公会堂				
------	------------------	--	--	--	--

指定管理者の名称	明治座・野村不動産パートナーズグループ	指定期間	H26.4.1	~	H31.3.31
----------	---------------------	------	---------	---	----------

1. 指定管理者の概要

(1)業務内容	(株)明治座： 演劇興行 飲料ケータリング事業 不動産賃貸・管理事業 ほか 野村ビルマネジメント(株)： ビルマネジメント事業 建築インテリア事業 プロパティマネジメント事業 公施設事業 不動産取引事業 ほか
(2)類似施設の管理実績	(株)明治座： 明治座ほか 野村ビルマネジメント(株)： 中野区文化施設 3 館、国分寺市立いずみホールほか
(3)経営状況	25年度決算(株)明治座は24年9月1日～25年8月31日) (株)明治座：総収入8,497,811千円、総支出7,769,840千円 野村ビルマネジメント(株)：総収入45,224,409千円、総支出37,561,633千円

2. 施設の概要

(1)所在地	台東区浅草 1 - 3 8 - 6
(2)設置目的	区民の福祉を増進し、文化の向上を図る
(3)利用者	区民をはじめとした多くの方々
(4)開館日・時間	年末年始、臨時休館日を除く全日 9時から21時まで
(5)規模	延床面積 12,185.63㎡ SRC造 一部RC造 地上5階地下2階 塔屋2階 ホール(1,082席) 第1・第2・第3集会室(各105.8㎡) 展示ホール(173㎡)
(6)人員体制	明治座：常勤 6名 その他(パート含む)5名 野村ビルマネジメント：常勤 9名 その他(パート) 4名

3. 事業(サービス提供)の概要

(1)委託事業	(1)公会堂の施設、付帯設備及び物品の保全並びに調整に関すること (2)公会堂の場内整理に関すること (3)公会堂内の清潔、整頓その他環境の整備に関すること 等
(2)自主事業	(1)和太鼓集団「鼓童」公演(6月実施) (2)殺陣体験レッスン(女性限定、3回連続スペシャル等8月に計4回実施) (3)舞台の裏側体験ツアー(夏休み子ども体験教室 8月実施)

4. 予算決算の推移

		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
予算	委託料	99,000,000	99,000,000	99,000,000	99,000,000	99,000,000
	利用料金収入	127,400,000	127,400,000	127,400,000	133,040,000	135,255,000
	その他収入	2,500,000	2,500,000	2,500,000	2,500,000	2,460,000
	管理経費	228,900,000	228,900,000	228,900,000	234,540,000	236,715,000
決算	委託料	99,000,000	99,000,000	99,000,000	99,000,000	99,000,000
	利用料金収入	133,976,013	129,657,629	135,926,670	146,116,753	143,412,199
	その他収入	2,360,622	2,101,674	2,210,067	2,111,024	1,915,025
	管理経費	231,568,794	228,557,661	236,543,451	241,856,475	240,264,851
収支		3,767,841	2,201,642	593,286	5,371,302	4,062,373

5. 施設の稼働状況等(活動指標)

指標名称	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
開館日数	日	358	361	359	359
ホール利用日数	日	271	279	298	287

6. 成果指標

指標名称	単位	目標値(27年度)	23年度	24年度	25年度
ホール利用率(利用日数/利用可能日数)	%	90.0	85.6	93.7	90.3
集会室利用率(利用単位/貸出可能単位)	%	50.0	45.5	48.6	48.5

7. 平成25年度評価結果に対する現在までの取組み

ホームページからダウンロードできる資料に集会室や展示ホール等を追加した他、利用者から要望のあった備品類の充実を図る等、利用率の向上に努めた。また、事業運営において、新たに月1回火災や停電に対する訓練を実施し、帰宅困難者誘導訓練に参加する等、危機管理意識の向上を図った。冬季には流行したノロウイルス対策の研修を実施する等、研修を充実させた。施設の維持管理では、省エネに努め、空調の分散運転や間欠運転、LEDの導入に取り組んだ。

8. 評価項目
 3：協定等の水準を上回っている。 0：協定等の水準を下回っている。
 2：協定等の水準どおりである。 -：評価対象外項目。
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.4]	(a)施設の目的達成 [2]	(f)開館時間等の遵守 [3]	(b)サービス水準 [2]	(g)自主事業の成果 [3]
	(c)職員配置 [2]	(h)個人情報保護 [2]	(d)職員研修 [3]	(i)緊急時対応 [3]
	(e)案内・接遇 [2]	(j)警備・防犯体制 [2]		
(2)施設の維持管理 平均 [2.1]	(a)建物保守・設備機器点検 [2]	(e)危険箇所等の確認 [2]	(b)備品の管理 [2]	(f)管理記録の作成・保存 [2]
	(c)清掃・衛生管理 [2]	(g)業務委託の事前承認 [2]	(d)施設の修繕 [2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮 [3]
(3)利用者の満足度 平均 [2.2]	(a)利用者・第三者機関の評価 [2]	(d)利用しやすい環境整備 [2]	(b)苦情・要望への対応と報告 [2]	(e)関係団体・地域との関わり [2]
	(c)利用者数の目標達成 [3]			
(4)収入支出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行 [2]	(c)収支計画の達成 [2]	(b)管理経費の効率化 [2]	(d)利用料等の徴収・管理 [2]

9. 評価
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	S	和太鼓集団の公演を自主事業として初めて行い、区内外から4日間で約3,700名を集客した。公演に際し、地元飲食店と割引特典付チケット等のコラボレーションを行った。また、古典芸能の発展継承・鑑賞機会の提供の一環として地元小学校において学校公演を実施した。
(2)施設の維持管理	A	予防保全を意識して点検を実施し、計画的に修繕を行うとともに、計画外で必要が生じた修繕についても速やかに実施している。また、省電力や節水に継続的に取り組んでいる。管理業務では日報を記録し、不備には速やかに対応する等、適切な施設の維持管理に努めている。
(3)利用者の満足度	S	アンケートや各セクションの日報、管理事務所に寄せられた意見を集約した「ご意見ノート」等を活用し、利用者のニーズや意見の把握、情報共有に努め、可能なものについては、迅速に対応する等、利用者の満足度向上に努めている。
(4)収入支出	A	ホールの利用率低下により昨年度に比べ収入減となっているが、依然として高い利用率を維持しており予算を上回っている。一方支出については、省電力や節水等への継続的な取り組みにより、昨年度より削減した。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

良好

施設の利用率は高い水準を維持しており、経費の削減にも継続的に取り組んでいることから、収支状況は良好である。危機管理意識の向上や利用者の満足度向上に努めており、事業運営及び維持管理は適切である。

11. 平成26年度評価結果に対する今後の対応

集会室及び展示ホールについては、利用率向上への取り組みを引き続き行うものとし、PR手段や貸出方法の多様化について指定管理者と協議しながら検討していく。
 今後も利用者のニーズの把握、満足度の向上に努め、適切な事業運営、維持管理を行っていく。